

消費収支計算書

平成24年4月 1日

平成25年3月31日

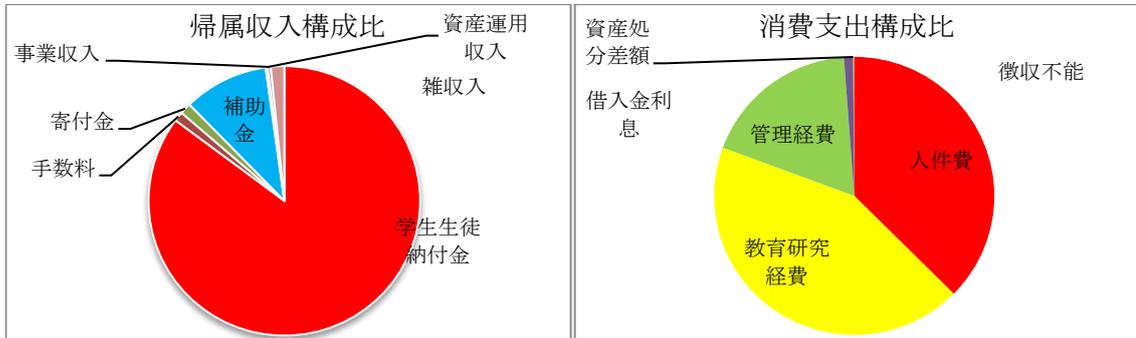
(単位千円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	1,408,605	1,408,605	0
手数料	11,130	11,511	△381
寄付金	12,450	12,638	△188
補助金	82,400	88,484	△6,084
国庫補助金	80,000	86,108	△6,108
地方公共団体補助金	2,400	2,376	24
資産運用収入	45,518	46,288	△770
事業収入	67,447	66,667	780
雑収入	17,309	17,724	△415
帰属収入合計	1,644,859	1,651,917	△7,058
基本金組入額合計	△15,000	△14,286	△714
消費収入の部合計	1,629,859	1,637,631	△7,772
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	687,854	687,785	69
教育研究経費	710,403	706,244	4,159
管理経費	309,353	310,732	△1,379
借入金等利息	10,600	10,623	△23
資産処分差額	0	36	△36
徴収不能引当金繰入額等	4,420	2,998	1,422
予備費	6,126		6,126
消費支出の部合計	1,728,756	1,718,418	10,338
当年度消費支出超過	98,897	80,787	
前年度繰越消費支出超過額	2,625,069	2,625,069	
翌年度繰越消費支出超過額	2,723,966	2,705,856	

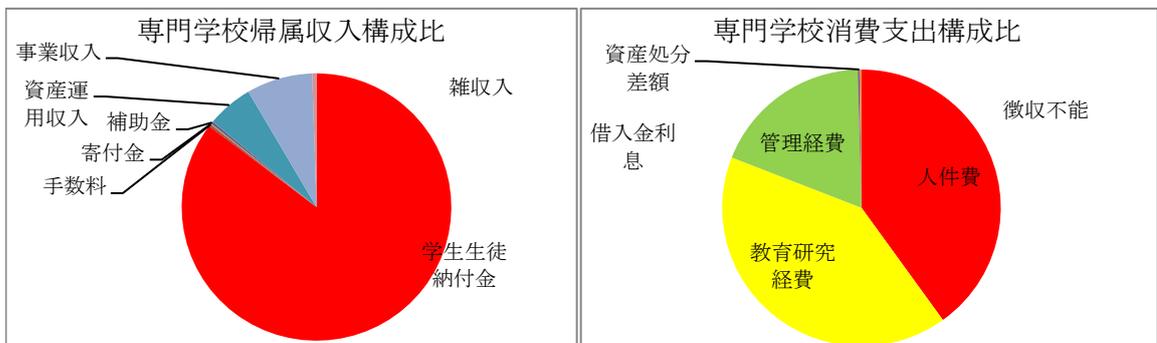
■消費収支差額3か年推移

	22年度	23年度	24年度
消費収入の部合計	1,909,753	1,657,038	1,637,631
消費支出の部合計	1,871,457	1,899,555	1,718,418
当年度繰越消費収入超過額	38,296	△242,517	△80,787

■短大帰属収入・消費支出構成比



■専門学校帰属収入・消費支出構成比



平成24年度の帰属収入は合計16億5千2百万円で、前年度に比べ1千9百万円減少しました。これも資金収支計算書と同様に国庫補助金の減少と、前年度は不動産売却差額が発生したためです。基本金組入を1千4百万円おこないましたので、消費収入は16億3千8百万円となりました。

消費支出の合計は17億1千8百万円となり、前年度に比べ1億8千1百万円減少となりましたが、これも資金収支計算書と同じく人件費と管理経費の減少が要因となっています。特に前年度は、退職給与引当金の計上方法の変更にともない退職給与引当金特別繰入額が発生し、今年度の人件費との差異を大きくしている要因となっています。予算額との比較ではそれほど大きな差異はなく、支出合計で1千万円の予算未達となっています。

結果的に消費収支は8千1百万円の支出超過となり、前年度に比べると1億6千2百万円の改善、予算との比較では1千8百万円の未達となりました。